

【課題名】（大阪大学医学部附属臨床研究倫理審査委員会：承認番号：20055）

相談実施前後での挙児希望の女性および妊婦の使用薬剤に対する意識変化に関するアンケート調査

【対象】

当院の妊娠と薬外来を受診した、薬剤を使用している又は使用予定のある挙児希望女性および妊婦で適切な同意を取得できた患者

【研究機関名】

大阪大学医学部附属病院

【目的】

相談実施前後での挙児希望の女性および妊婦の使用薬剤に対する意識変化を明らかにすること、薬剤師によるカウンセリングの影響を評価すること

【方法】

本研究に関する適切な同意（確認欄へのチェック）を得たうえで、当院で作成した使用薬剤に関するアンケート調査用紙を患者に記入してもらう。患者が記入するアンケート用紙の調査項目としては、カウンセリング実施前後で1）出生児の奇形の自然発生率について、2）妊娠中薬剤を使用することによる出生児の奇形発生率について、3）妊娠中であれば薬剤を使用しながら妊娠を継続するか、の3項目を設ける。

【意義】

本研究により、患者の相談実施による意識の変化が明らかになり、薬剤師によるカウンセリングの評価が確認できる。今後、使用薬剤に対する患者の意識により焦点を当てたカウンセリングの実施が可能となると考えられる。

【個人情報の扱い】

新しく符号又は番号をつけて匿名化を行う研究対象者との符号（番号）を結びつける対応表を当院及び大阪大学で作成し、個人情報管理者は外部の漏れないように厳重に保管する。

【研究期間】

2020年11月5日～2025年12月31日

【問い合わせ先】

研究責任者：中村 早織・大阪大学医学部附属病院 薬剤部
連絡先：06-6879-5111（代表） 内線：6018
e-mail: annasui8@hosp.med.osaka-u.ac.jp